

出張所の沿革

年	東部耕地出張所の出来事	世の中の出来事
昭和44年(1969年)	北村(現岩見沢市北村)に東部耕地出張所開設	アポロ11号月面着陸
	所長・管理係長・工事第一係・工事第二係を設置し職員数20名	
昭和45年(1970年)	美唄市峰延に事務所移転	日本万国博覧会(大阪)
昭和47年(1972年)	工事第三係設置	沖縄返還
昭和50年(1975年)	芦別市を中部耕地出張所に所管変更	ベトナム戦争終結
昭和53年(1978年)	用地主査・工事第四係設置、事務所増築	新東京国際空港開港
昭和54年(1979年)	次長設置	米中国交回復
昭和56年(1981年)	中部耕地出張所を廃止し、北部耕地出張所に統合	米スペースシャトル打ち上げ
昭和57年(1982年)	赤平市を北部耕地出張所に所管変更	東北新幹線開業
昭和58年(1983年)	用地主査を廃止し、用地係を設置	日本海中部沖地震
平成元年(1989年)	事務所詰所一部改築	消費税導入
平成3年(1991年)	工事第四係廃止	ソ連崩壊
平成6年(1994年)	次長2名体制・主査(補償)・工事第四係	北海道東方沖地震
平成8年(1996年)	事務所新築	豊浜トンネル事故
平成13年(2001年)	主査(設計)設置	小泉政権発足
平成18年(2006年)	岩見沢市・栗沢町・北村が合併し、新「岩見沢市」が誕生。 これにより、旧栗沢町が南部耕地出張所から東部耕地出張所に所管変更	日本郵政株式会社が発足
平成21年(2009年)	工事第五係設置	裁判員制度開始
平成22年(2010年)	主査(品質確保)設置	小惑星探査機 「はやぶさ」が地球に帰還
平成27年(2015年)	主査(通年施行)設置	マイナンバー制度運用開始
平成28年(2016年)	所掌業務の改正に伴い、主査(通年施行)を主査(事業調整)に職名変更	北海道新幹線開業
令和3年(2021年)	庁舎の壁を、空知の「空」にちなんで空知ブルーに塗り替え	大谷翔平がメジャーMVP
令和4年(2022年)	主査(事業調整)廃止	成人年齢18歳に
令和5年(2023年)	主査(補償)、主査(品質確保)廃止	広島サミット開催
令和6年(2024年)	工事第五係廃止、主査(事業調整)設置	能登半島地震